

## 平成 30 年度重点施策

Vision2023 の達成 次の Vision、そして さらに新たな化学工学へ向けて  
戦略推進委員会・Vision 推進委員会を中心とした Vision2023、サステイナブル委員会報告・提言および過去の重点施策の達成にむけた活動に、多角的な視点・ダイバーシティ（女性・若手・外国籍研究者、経営者、官等）を加え強力に推進する。また次の Vision 策定に向けた検討を開始する。今期は、特に、下記の 3 つの視点（社会、人材育成、イノベーション）での重点施策を掲げる。化学工学会単独では困難な事業は、学会の枠を超え、他学会との連携、国際共同・協力を介しておこなっていく。それにより、化学工学主導の、より大きな流れと発信力をつくっていく。

## 1) 社会と化学工学会

- 1-1) 社会実装の推進
- 1-2) 社会への貢献（例 サステイナビリティインデックス構築）
- 1-3) 社会への発信（例 化学工学からの提言、情報発信）

## 2) 人材育成

社会が求める新たな化学工学の育成・実践基盤の構築

石油化学プラントの設計体系を教育の材料とするだけでなく、地球環境、プロダクトデザイン、デバイスデザイン、社会システムデザインといった、今社会が求めている題材を使いつつ、化学工学の課題解決型方法論の活かし方を説明する教科書を作る。それを通して社会が求める人材を育成する基盤を作る。

化学工学便覧は、電子化・情報化時代に合った、活用しやすい形にする。

## 3) イノベーションと化学工学

- 3-1) 自然エネルギー導入にともなう新たな産業構造構築と化学工学の寄与
- 3-2) 化学製品設計・製造・プラントと AI、そして化学工学の寄与

## [1] 公益事業

## 1. 学術集会事業

## (1) 本部大会

- ①第 83 年会（平成 30 年 3 月 13～15 日） 関西大学千里山キャンパス
- ②第 50 回秋季大会（平成 30 年 9 月 18～20 日） 鹿児島大学郡元キャンパス

## (2) 支部大会

- ・ 3 支部合同大会（平成 30 年 8 月 20～21 日） 室蘭

## (3) 講演会、シンポジウム

- ・ 各種講演会、シンポジウム、講習会、技術交流会等の開催

## 2. 国際交流事業

## (1) 国際化を促進する。

- ①海外地域委員制度を実施し、各国の帰国留学生等との連携を開始する。
- ②ホームページの国際関連記事の英文化をより一層進める。
- ③アジアの各国の化学工学会の動向に注目し、中国、韓国、台湾とのシンポジウムを定常化し交流を深める。また引き続きフィリピン、インドネシア、タイ、ベトナムとの交流を促進する。また、新たな交流国も増やす。
- ④国際シンポジウムをより発展させる。
  - ・ 引きつづきアジア国際賞を発展させ、受賞者等による国際シンポジウムの開催を

通じた国際連携を強化する。

- ・部会独自の国際シンポジウムを支援する。
- ・AIChE や DECHEMA とのジョイントフォーラムを積極的に開催する。

## (2) 各委員会

### ①中国委員会

- 平成 30 年度は CIESC との日中化工ワークショップを開催する。
- 平成 29 年度同様年 4 回の中国委員会と中国懇話会を開催する。

### ②韓国委員会

- 本部主催の「化学工学に関する国際シンポジウム」をタイで開催する。
- 日韓フォーラムは韓国秋季大会で開催する。

### ③台湾委員会

- 第 83 年會に台湾 (TwIChE) から 6 名参加するので、シンポジウムを通じて交流を深める。TwIChE の年會へ講演者の派遣や参加のありかたを検討する。

### ④ASEAN 委員会

- 引き続きフィリピン、インドネシア、タイ、ベトナムとの交流を深めると共に、RSCE 等、ASEAN 化学工学連合の活動をサポートする。

### ⑤米国委員会

- 83 年會で SCEJ-AIChE joint session を開催する。2018 年 3 月 14 日 SCEJ-AIChE joint session "Bioseparations and Bionanotechnology" 2018 AIChE Annual Meeting でのジョイントセッションと Reception について計画する。共催イベントや共同プロジェクトについても検討する。

### ⑥ドイツ委員会

- ACHEMA2018 で日独国際フォーラムを 2 日間の日程で開催し、招待講演、ポスター発表を行うとともに、DECHEMA 提供の展示会会場で、日本の企業、大学、本学会等のパネル展示を行う。

### ⑦WCEC/APCChE

- WCEC と APCChE Board Meeting に参加する。APCChE News Letter を作成・発行する。2019 年まで SCEJ が担当。

## 3. 人材育成事業

### (1) 経営ゼミナール

- ・社会経済の動きに即応し、リーダーシップを発揮できる経営者の育成。
- ・第 44 回経営ゼミナール(平成 30 年 8 月 31 日, 9 月 1 日芦屋、9 月 28, 29 日伊東、11 月 2, 3 日名古屋、12 月 7, 8 日東京) の実施。テーマ: 「自らを変え、変革の波を起こせ! ~明日の主役としての自覚と飛躍~」。
- ・第 13 回経営ゼミナール特別講演会(過去の受講者が集う場) の実施と産産交流。

### (2) 継続教育

- ・保有 32 プログラム(プラント 23、安全 5、環境 4) の実施。企業の若手技術者が実務に直結した技術を学ぶ機会を提供。
- ・受講者の理解度向上のため、事前アンケートによる受講目的把握。テキスト事前送付による予習促進。修了レポート実施と質問メール受付による復習をサポート。
- ・化学工学技士(基礎)保有の若手社員を対象にした受講料割引制度の実施と拡充。
- ・受講歴と修了レポートの結果に応じた「継続教育ポイント」付与と「化学工学技士(基礎)」取得による「継続教育ポイント」付与。ポイントに応じた「化学工学技士」試験の無料受験を促進。
- ・新規プログラムの拡充と、事後アンケート等に基づくプログラムの改定・更新。

### (3) 高等教育

- ・教育審査委員会より「JABEEと連携した活動」を継承。社会の要求に応じた高等教育機関の技術者教育を改革する活動を実施。

- ・企業の協力の下で、学生が企業で研究・実習するインターンシップを実施。学問と実務の橋渡し経験を得られる場を提供。
- ・インターンシップ受入企業間での情報交換と交流活動を実施。
- ・過去に実施した「化学工学教育シンポジウム」や「アンケート」を分析・反映し、「化学工学教育」体系のガイドライン策定に向けて活動。
- ・SIS部会情報技術教育分科会「プロセスデザイン学生コンテスト」を共催。
- ・Chem E Carコンテスト実施にネックとなる法律類及び諸般の事情の再確認。

#### (4) 未来人材育成

- ・「学生発表会」（平成30年3月3日東京理科大学、広島大学）の開催と、平成31年度（3月2日未定）に向けた準備。
- ・「中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会」を全国3箇所で開催（関東・関西・東海支部との共催）。中高教諭が工学への理解を深める機会を提供。
- ・「化学モノづくり動画」（夢・化学21）の作成と、活用促進に向けた活動。
- ・高校教諭との接点を拡大することを目的に、全国理科教育大会へ出展。

#### (5) その他

- ・「教育奨励賞」の審査・選考。
- ・「上席化学工学技士」より上の世代を対象として、技術者の自己学習を目的としたプレミアムコースを検討。化学工学技士（基礎）から化学工学技士、化学工学技士から上席化学工学技士へ、生涯にわたる活躍を支えるために必要な体制を再検討。

### 4. 資格付与事業

#### (1) 資格制度運営

- ・「上席化学工学技士」の審査に向けた運営、認定。
- ・「化学工学技士」の試験実施に向けた運営、認定。
- ・「化学工学技士（基礎）」の試験実施に向けた運営、認定。
- ・地域（東京・大阪で各2回）での「上席化学工学技士」活動を支援。
- ・「化学工学技士（基礎）」と「化学工学技士」「上席化学工学技士」が集う場を設け、日本の未来を背負う若手技術者・研究者の卵とプロフェッショナルが意見交換できる場を提供。
- ・「化学工学技士（基礎）」取得者への「継続教育ポイント」付与を開始。
- ・「上席化学工学技士」を対象としたプレミアムサロン（仮称）の創設に向けた検討。

### 5. 出版事業

#### (1) 学会誌

- ・学会誌電子化の検討
- ・広告（会誌、WEB パナー）獲得の拡大

#### (2) ホームページ

- ・電子図書館のコンテンツ充実、および宣伝

### 6. 受託事業

平成30年度受託調査研究事業への対応

- ・環境省（熱を活用した次世代型蓄エネルギー技術実用化推進事業：実証事業）  
→ 自然エネルギー導入に伴う新たな産業構造構築への化学工学の寄与
- ・NEDO（革新的炭素固定・循環化学技術の研究開発：先導研究）

### 7. 技術相談事業

- ・年會に於ける産から発信強化による産業界の学会活動推進
- ・常置委員会の活動支援による産学官交流促進

- ・技術相談対応態勢整備と運用
8. 審査事業
    - ・英文誌のインパクトファクターを上げる施策、およびプレゼンス向上に係わる企画立案
    - ・和文誌の投稿記事増加の促進
  9. 表彰事業
    - ・名誉会員候補者の推薦
    - ・平成 30 年度化学工学会賞の表彰
  10. 男女共同参画事業
    - (1) 講演会・セミナーの開催
      - ・年会における女性賞受賞記念講演を含む「女性技術者フォーラム」開催
    - (2) 情報発信
      - ・会誌「化学工学会誌」に女性会員の研究談話やキャリア形成に関する紹介を行う「目指せ！ダイバーシティ」を継続的に掲載
    - (3) 交流・意見交換の場の提供
      - ・「女性技術者ネットワーク」を継続的に開催
    - (4) 参画支援活動
      - ・本部大会開催期間中における保育サービスの実施
    - (5) 対外活動
      - ・男女共同参画学協会連絡会の参加

## [2] 収益等事業

### 1. 展示出展事業

- ・スマートエンジニアリング TOKYO 2018 (平成 30 年 7 月 18 日～20 日、東京ビッグサイト) プラントエンジ・設備機器展、水イノベーション、プロセス産業と IoT & AI、省エネ・創エネ技術推進展、産業廃棄物リサイクル技術展  
目標 80 社 250 ブース 同時開催：メンテナンス・レジリエンス TOKYO2018
- ・INCHEM TOKYO 2019 の計画立案 (平成 31 年 11 月 20 日～22 日、幕張メッセ)

### 2. 相互扶助事業

- (1) 支部・懇話会
  - ・地域 CT 賞の表彰
- (2) 部会
  - ・本部大会等での魅力あるシンポジウム、討論会の実施
  - ・産学官連携の推進
  - ・部会 CT 賞の表彰
  - ・情報発信力の強化(部会 HP 等)
- (3) 会員増強
  - ・法人会員に属する社員の個人会員への勧誘
  - ・若手の会支援
  - ・学生会員から正会員への資格変更の促進
  - ・会員増強功績賞の表彰
- (4) 戦略推進
  - ・Vision 2023 の継続的なフォロー
  - ・クローズドコンソーシアムによる既存プロセスの技術革新 Phase II のまとめと新たな分科会立上げ検討
  - ・次世代エネルギー社会検討委員会 Phase II の推進

- ・経済産業省との意見交換会の継続
- ・産業界交流委員会による若手会員への熟議継続
- ・社会実装学創成研究会の活性化推進
- ・環境省、NEDO 受託事業への対応
- ・サステナビリティーインデックス策定委員会設置とインデックス策定

### [3] 刊行物

#### 1. 定期刊行物

(1) 「化学工学」誌 第 82 巻No.1~12 号(12 冊)

- ・ページ数：70 ページ/号平均

(2) 「化学工学論文集」第 44 巻No.1~6

- ・ページ数：40 ページ/号平均

電子版：奇数月発行 6 回/年

冊子版：1、3 月号、5、7 月号、9、11 月号を合本として年 3 回発行

(3) “JOURNAL OF CHEMICAL ENGINEERING OF JAPAN” 第 51 巻No.1~12

- ・ページ数：80 ページ/号平均

電子版：毎月発行 12 回/年

冊子版：1~3 月号、4~7 月号、8~12 月号を合本として年 3 回発行

### [4] 支部事業

別紙「平成 30 年度各支部事業計画書」参照

### [5] 部会事業

別紙「平成 30 年度各部会事業計画書」参照

平成30年度支部事業計画書  
(自 平成30年 3月 1日～至 平成31年2月29日)

公益社団法人 化学工学会

( ) 共催行事 ( ) 地区懇話会名等 (○) 印は日程未定

北海道支部		東北支部		関東支部	
18年3月	○ 平成30年度臨時役員会	2~3 5 ○	東化大学多元物質科学研究所 金属資源プロセス 研究センター-国際シンポジウム 第59回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城) (秋田)第52回秋田化学技術協会研究発表会(秋田 大手形キャンパス)	2 2 3 ○	第6回幹事会 企業先端技術講演会2018(新潟懇話会) 新20回学生懇話会 ミニ講演会(北関東懇話会)
4月		○ ○ ○	東北支部特別講演会(東北大) (宮城)宮城化学工学懇話会総会(東北大) (岩手)岩手化学工学懇話会総会(岩手大)	○ ○ 27	工場見学会(北関東懇話会) 講演会「ロボット開発・利用の現状と展望」(北関東懇 話会) 第1回運営会議
5月	○ 平成30年度第1回高任幹事会(北大)	○ ○ ○ ○ ○ ○	(青森)青森化学工学懇話会総会 (青森)青森化学工学懇話会技術講演会 (福島)福島化学工学懇話会総会 (福島)福島化学工学懇話会講演会 (山形)山形化学工学懇話会総会(山形大工学部) (山形)山形化学工学懇話会講演会(山形大工学部)	23 17-18 ○ ○	第1回幹事会 バイオプロセス講演見学会 第25回旬の技術見学会 理事会・総会・第147回講演会(新潟懇話会)
6月		○ ○ ○	第20回先端研究発表会(東北大)(東北支部・宮城化 学工学懇話会共同主催) (秋田)秋田化学工学懇話会総会 (秋田)第16回ケミカルエンジニアリング交流会(東北 支部協賛)	○ 22 ○	第5回初心者のための化学工学入門コース 第58回関東技術サロン-第2回幹事会 第185回見学・講演会(神奈川技術懇話会) 第82回化学工学基礎講習会「化学工学入門1」(新 潟懇話会) 総会および記念講演会(北関東懇話会) 第8回ものづくり技術セミナー
7月	○ 平成30年度第1回役員会 ○ 平成30年度見学会および講演会 (第160回講演会)	○	第60回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城)	28  ○ ○ ○ ○	第24回現代電子屋講座 中高教諭向け4×4×2交流見学会講演会 ホッと話題の講習会 第63回化学工学基礎講習会「化学工学入門2」(新 潟懇話会) 講演会・懇話会総会(つくば懇話会)
8月	20, 21 化学工学会主催大会2018 (3支部合同大会)	20~21 ○ ○ ○ ○	北海道・東北・関東3支部合同大会(北海道) (福島)夢化学21 第26回東北支部若手の会セミナー(福島) 第23回東北ジョイント夏季セミナー(福島) 東北支部平成30年度第1回役員会(福島) (平成30年度化学系学協会東北大会)(秋田大手形 キャンパス) (福島)福島化学工学懇話会見学会	20-21 24 ○	3支部合同大会(常陸) 第2回運営会議 第44・45回化学工学基礎講習会(新潟懇話会)
9月		15~16 ○	(平成30年度化学系学協会東北大会)(秋田大手形 キャンパス) (福島)福島化学工学懇話会見学会	28 ○ ○ ○ ○ ○ ○	第3回幹事会 第3回安全講習会 第2回幹事会(新潟懇話会) 第148回講演会(新潟懇話会) 見学会(つくば懇話会) 工場見学会(北関東懇話会)
10月	○ 第21回化学工学北海道アソシアセ ミナー(第161回講演会)	○ ○ ○ ○ ○	第61回プロセス設計技術講演会・見学会(秋田) 第30回4×4×2交流会(東北支部協賛) (岩手)岩手化学工学懇話会講演会 日本エネルギー学会東北支部平成30年度講演会(東 北支部協賛) (青森)青森化学工学懇話会講演会	15-16 22-23 26 ○ ○ ○	第23回基礎化学工学講習会 第3回運営会議 第50回CEシニア講習会 第57・58回化学工学基礎講習会「化学工学入門3」 (新潟懇話会) 工場見学会(北関東懇話会)
11月	○ (平成30年度微粒工学技術講演会)	○ ○ ○	(山形)山形化学工学懇話会技術講演会(山形大工学 部) (秋田)第14回ケミカルエンジニアリング交流会(東北 支部協賛) (岩手)第28回化学工学一問セミナー(一問高等)	5-6 30 ○ ○ ○ ○ ○	第23回基礎化学工学講習会 第59回関東技術サロン-第6回幹事会 第65~68回化学工学基礎講習会「化学工学入門」 (新潟懇話会) 第6回化学工学基礎講習会「安全工学2」(新潟懇 話会) 研修懇話会(北関東懇話会) 福島コンピナート講習会
12月	○ 平成30年度第2回高任幹事会(北大)	○ ○	(福島)第4回北関東岩手地区科学技術フォーラム (福島)第9回福島地区CEセミナー(日大工学部)(東 北支部協賛)	○ 21 ○ ○ ○	第2回製造技術者のための実践安全講習会 第4回運営会議 第3回幹事会(新潟懇話会) 第188回神奈川技術懇話会「見学・講演会」(神奈川 懇話会) 第148回講演会・技術・学術講演会(新潟懇話会)
30年1月	○ 第28回化学工学・材料工学研究発表 会(北見工大) ○ 平成30年度第2回役員会(北見工大)	○ ○	東北支部平成30年度第2回役員会(宮城) 第62回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城)	26 ○ ○	第5回幹事会 東成の化学工学講習会67 見学・講演会(神奈川技術懇話会)
2月				○ ○ ○ ○	クローズアップシリーズ2018 技術サロン(北関東懇話会) 第10回フライング技術講習会 つくば学生研究交流会(つくば懇話会)

平成30年度支部事業計画書  
(自 平成30年 3月 1日～至 平成31年2月29日)

公益社団法人 化学工学会

東海支部	関西支部	中国四国支部	九州支部
	12-13 13-15 14 14	9 13 28-30	
○ 第1回 幹事会	○ (本報共催)スキルアップセミナー「ゼロからできるCFD-OpenFOAMによる数値流体解析-I」(関西大) 化学工学会第83年会(関西大) ○ (本部産学連携センター 共催)第83年会産業セッション「開発型企業の産学連携による成果報告-化工連携とバイオ事業に挑む開発型企業-I」(関西大) ○ (本部産学連携センター 共催)第83年会産業セッション「海外留学生を対象とした企業と学生との交流会」(関西大)	○ (中国四国)中国「プラント保全研究会(広島) (岡山)化学工学基礎講習会(1129年度第2回)(岡山) ○ (中国四国)(山口)化学工学基礎講習会(福山市) ○ (中国四国)中国「協会・記念講演会(広島)	○ 第1回役員会
16~18 ○ 第14回常任幹事会 ○ <静岡>役員会・総会/第53回 静岡コロキウム	○ (北陸)定期総会・第1回理事会	○ (岡山)協会・特別講演会(岡山)	○ 第1回幹事会 ○ (西九州)協会・講演会
8 20~22 第11回機器分析講習会(ウインクあいち) 第12回 基礎化学工学演習講座第1クール(名古屋工業研究所)	8 ○ 先端技術を支える単位操作シリーズ「粉粒体(仮)」(大阪) ○ 学生の会企業見学会 ○ セミナー「AI, IoTを利用したスマートプロセス(仮)」 ○ 化学工学イノベーション研究会第24回研究会	○ (中国四国)(徳島)協会・記念講演会(徳島) ○ (中国四国)(山口)協会・講演会・見学会	○ (北九州)協会・講演会 ○ 久米島ワークショップ(第6回) ○ 第55回化学関連支部合同九州大会 ○ 第23回九州支部学生賞審査会
4~8 11~13 25~27 ○ 第2回 幹事会/第2回 常任幹事会	3 4 11 18 25 ○ 関東型企業連携研究会セミナー&ミキサー ○ 学生の会大学見学会・月例セミナー ○ 第1回幹事会(統-WG会派) ○ プラント・プロセス研究会第23回見学会 ○ 環境&資源エネルギー研究会第17回講演会 ○ 化学工学CFD研究会 第53回研究会 ○ (人材育成センター 共催)中高教協とケミカルエンジニア交流のための見学会講演会 ○ 化学工芸士試験(大阪) ○ (北陸)第13回北陸地区化学工学研究交流会 ○ (北陸)第219回総務懇話会	○ (岡山)化学工学基礎講習会(189年度第1回)(岡山) ○ (中国)新技術交流会(場所未定)	○ 第29回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 ○ (南九州)協会・講演会
○ 第3回 幹事会 ○ 第103回 講演見学会(中高ケミカルエンジニアリング見学会講演会との共催) ○ <静岡>地域貢献事業①こどもたちのための理科展案部	○ (人材育成センター 共催)第14回種別セミナー関西セッション(京都) ○ 化学工芸士(基礎)試験 ○ 学生の会企業見学会 ○ 工業技術研究会第17回研究会 ○ (播磨)第10回工学基礎講座(姫路)	○ (中国)広島大学オーブンキャンパス(広島) ○ (中国四国)(山口)化学工学基礎講習会(宇部)	○ 第49回化学工学の基礎講習会 ○ (東九州)協会・講演会
○ (第114回 東南技術サロン)(中部科学技術センター・東海化学工業会共催)	○ (人材育成センター 共催)第14回種別セミナー関西セッション(京都) ○ 化学工芸士(基礎)試験 ○ 学生の会企業見学会 ○ 工業技術研究会第17回研究会 ○ (播磨)第10回工学基礎講座(姫路)	○ (中国四国)中国四国若手CE会 ○ (中国四国)中国「基礎化学工学講習会(広島)	○ 第2回役員会
○ 第4回 静岡コロキウム ○ 第3回常任幹事会 ○ <静岡>第26回 静岡フォーラム(研究交流セミナー)	○ 第2回幹事会 ○ 第24回実践化学工学講座(大阪) ○ セミナー「マイクロリアクター・コンタクトプロセス関連(仮)」 ○ プラント・プロセス研究会第24回見学会 ○ 化学工学イノベーション研究会第25回研究会(OpenCAL学芸 共催)化学工学CFD研究会共催セミナー ○ (北陸)第2回理事会		○ 第2回幹事会 ○ 第13回化学工学の基礎出前講習会
2~3 3~4 ○ 第52回 進歩講習会+	○ 先端技術を支える単位操作シリーズ「流動・操作-伝熱(仮)」 ○ 第5回技術シリーズフォーラム ○ 関東型企業連携研究会 セミナー&ミキサー ○ 環境&資源エネルギー研究会第18回講演会 ○ (北陸)第72回化学工学講習会 ○ (播磨)第2回幹事会(姫路) ○ (播磨)企業見学会(姫路)	○ (中国四国)中国「2018年度セミナー(場所未定)」 ○ (徳島)工場見学会(徳島) ○ (山口)化学工学研究会(宇部)	11/30-12/3 第31回化学工学に関する国際シンポジウム
○ 第4回 幹事会 ○ <静岡>第25回 企業技術交流会	○ 第3回幹事会 ○ 実践化学工学講座「実習編その1」 ○ (SIS部会PO分科会 共催)第36回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー ○ 日本-台湾ジョイントシンポジウム ○ 学生の会大学見学会・月例セミナー ○ 第3回CES21ニクスカーション ○ 実践化学工学講座「実習編その2」 ○ 北九州地区共催セミナー(北九州) ○ (北陸)第230回総務懇話会 ○ 化学工学イノベーション研究会第26回研究会	○ (岡山)化学工学基礎講習会(1130年度第2回)(岡山) ○ (徳島)第23回徳島地区分析技術セミナー(徳島) ○ (徳島)第103回講演会(徳島)	
○ 第4回 常任幹事会 ○ 第104回 講演見学会 ○ <静岡>地域貢献事業②見学会と講演	○ 第4回 幹事会/役員会/第115回東南技術サロン ○ <静岡>役員会/第54回 静岡コロキウム	○ (岡山)第83回化学工学コロキウム(岡山) ○ (岡山)学生工場見学会(場所未定) ○ (中国四国)(山口)講演会・見学会(場所未定)	18 19 第21回企業と大学・高専の人材育成懇話会 第3回役員会
○ 第5回 幹事会/役員会/第115回東南技術サロン ○ <静岡>役員会/第54回 静岡コロキウム	○ 第4回幹事会 ○ 第31回CES21講演会 ○ セミナー「医薬品製造に関わるGMPの最新動向」講演&見学会(仮) ○ 環境&資源エネルギー研究会第19回講演会 ○ 工業技術研究会第18回研究会 ○ プラント・プロセス研究会第25回見学会 ○ (北陸)第3回理事会 ○ (播磨)第3回幹事会(姫路) ○ (播磨)第37回播磨産業フォーラム(姫路)	○ (岡山)第84回化学工学コロキウム(岡山) ○ (中国四国)(山口)講演会・見学会(場所未定)	○ 第3回幹事会

## 平成 30 年度 部会事業計画書

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 国際関連事業               | 2. シンポジウム・講演会などの行事 |
| 3. 本部大会・支部行事関連行事        | 4. 講習会・セミナーなどの啓発活動 |
| 5. 出版物・特集号などの化学工学出版への寄与 | 6. 受託事業の推進         |
| 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行  | 8. 特記事項            |

(記載事項のない項目は掲載省略;年号記載ないものは平成 30 年 3-12 月、平成 31 年 1-2 月)

### バイオ部会

1. 国際関連事業
  - ・ 化学工学会第 83 年会 国際セッション 関西大学 (3 月、関西大学)  
(3 月 14 日 15:00-17:20SCEJ-AIChE joint session "Bioprocesses and Bionanotechnology")  
展望講演 Prof. Giorgio Carta (University of Virginia)
  - ・ YABEC (Young Asian Biological Engineers' Community)2018 (11 月、台北(台湾))  
(11 月 15 日-17 日、台北(台湾)、YABEC2018 実行委員会主催、バイオ部会協賛)
  - ・ 18th BSSS2018(BioSeparation Symposium & School) 第 18 回バイオ分離シンポジウム (12 月頃、山口大学)  
(12 月頃 会場 山口大学工学部 オーガナイザー 山本修一、吉本則子、Ales Podgornik)
  - ・ Asian Federation of Biotechnology (AFOB)関連行事
2. シンポジウム・講演会などの行事
  - ・ 環境バイオテクノロジー学会 2018 年度大会シンポジウム「タイトル未定」 (6 月、筑波大学)  
(6 月 25-26 日、筑波大学、協賛:バイオ部会 環境生物分野専門分科会)
  - ・ 日本食品工学会秋季見学会・講演会 (11 月)  
(11 月 8 日-9 日、主催:日本食品工学会 共催:バイオ部会 食料・食品生産専門分科会  
会場:カゴメ(株)トマト記念館、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株))
  - ・ 静岡大学食品・生物産業創出拠点第 49 回研究会「タイトル未定」 (12 月、浜松)  
(12 月初旬、浜松市、協賛:バイオ部会 環境生物分野専門分科会)
  - ・ 細胞アッセイ研究会シンポジウム (1 月)  
(1 月に開催予定。場所は未定 主催:バイオ部会 細胞アッセイ研究会)
3. 本部大会・支部行事関連行事
  - ・ 第 50 回秋季大会シンポジウム (9 月 18-20 日、鹿児島大学 郡元キャンパス) (9 月、鹿児島大学)
    - ・ 「バイオ部会ポスターセッション」  
(詳細未定 主催:バイオ部会)
    - ・ 「次世代バイオ分離プロセス」  
(9 月 18 日 オーガナイザー 山本修一(山口大) 水口和信(カネカ)、生物分離分野専門分科会)
    - ・ 「食品科学における食品化学工学の役割」(仮)  
(主催:バイオ部会 食糧・食品生産専門分科会 共催:日本食品工学会)
    - ・ 「タイトル未定」  
(詳細未定 主催:バイオ部会 生物情報分野専門分科会)
    - ・ 「タイトル未定」  
(詳細未定 主催:バイオ部会 メディカル分野専門分科会)
    - ・ 「タイトル未定」  
(詳細未定 主催:バイオ部会 環境生物分野専門分科会)
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
  - ・ 企業技術者のための生物化学工学集中講義 (随時)
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
  - ・ Newsletter No.47 (6 月発行)
  - ・ Newsletter No.48 (12 月発行)
8. その他
  - ・ バイオ部会 2018 年度総会 (3 月 13 日、関西大学)
  - ・ バイオ部会 2018 年度第 1 回役員会 (9 月、鹿児島大学)
  - ・ バイオ部会 2018 年度第 2 回役員会 (2 月中、未定)

### 超臨界流体部会

1. 国際関連事業
  - ・ 6th International Solvothermal and Hydrothermal Association Conference / August 8 - 12, 2018 / Sendai (8 月、仙台)
  - ・ 8th International Symposium on Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation / September 4 - 7, 2018 / Chiba(9 月、千葉)



2. シンポジウム・講演会などの行事
  - ・ 協賛事業
    - 高分子学会グリーンケミストリー研究会シンポジウム (8月)
    - 高圧討論会 (10月)
3. 本部大会・支部行事関連行事
  - ・ 第83年会 (3月、関西大学)
  - ・ 第50回秋季大会 (9月、鹿児島大学)
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
  - ・ 第17回サマースクール (8月)
  - ・ 超臨界流体基礎セミナー (1月)
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
  - ・ 会誌年鑑
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
  - ・ 部会ニュースレター No.27、28 発行予定

## エネルギー部会

3. 本部大会・支部行事関連行事
  - ・ 第83年会:部会シンポジウム (3月、関西大学)
  - ・ 第50回秋季大会:部会シンポジウム (9月、鹿児島大学)
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
  - ・ 第5回勉強会
  - ・ 第36回熱利用分科会研究会
  - ・ 第37回熱利用分科会研究会
  - ・ 第38回熱利用分科会研究会
  - ・ 第7回若手セミナー
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
  - ・ 部会のメーリングリストで、バイオマス関連情報などの情報を提供

## 安全部会

2. シンポジウム・講演会などの行事
  - ・ 安全講演会 (7月、大阪)(11月、東京大学山上会館)
  - ・ ワーキンググループ活動
  - ・ RBPSワーキンググループ立ち上げ(2016年10月立ち上げ)後の推進
  - ・ 新PSMガイドライン作成ワーキンググループ (2017年4月立ち上げ)後の推進
  - ・ 新規に事故調査に関するワーキンググループ立ち上げ予定(2018年前半)
  - ・ 安全サロン(3~4か月に1度住化参宮寮にて開催予定一部が外部研修センター)
3. 本部大会・支部行事関連行事
  - ・ 第50回秋季大会(鹿児島)「安全部会シンポジウム」発表テーマ公募予定 (9月、鹿児島大学)
4. 講習会などの啓発活動
  - ・ 安全セミナー(定常HAZOP) (2月)
  - ・ 非定常HAZOPのセミナー(今回で4回目) (10月)
  - ・ ノンテクニカルスキル講座:年2回 (9月、鹿児島など)
  - ・ ノンテクニカルスキル教育の企業特設講座で啓発
  - ・ 第六回行動特性研究会 (4月、旭硝子千葉工場)
  - ・ 第七回行動特性研究会 (5月、早稲田大学)
  - ・ 第八回行動特性研究会 (7月、大阪)
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
  - ・ テクニカルレポートのHPへの格納
  - ・ 現在進行中のWG活動は継続する。報告書を作成して3年経過した通常版をHPに公開予定。
  - ・ メトリックスWGの完了に伴い書籍発刊(5月)後の販売促進 (5月)
  - ・ 設備保全WG
  - ・ 新規WGの立ち上げ
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
  - ・ フェイスブックで化学工学会安全部会の活動紹介の継続

## エレクトロニクス部会

1. 国際関連事業
  - ・ 予定なし。ただし臨時開催はある。
2. シンポジウム・講演会などの行事
  - ・ 10月 シンポジウム (10月)
3. 本部大会・支部行事関連行事
  - ・ 第83年会 セッション「エレクトロニクス」 (3月、関西大学)
  - ・ 第50回秋季大会「エレクトロニクス材料とプロセス」 (9月、鹿児島大学)
4. 講習会などの啓発活動
  - ・ シンポジウム要旨集のホームページへの掲載
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
  - ・ 「化学工学」年鑑への寄稿
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
  - ・ 部会ニュースの配信とホームページへの掲載
8. その他
  - ・ 幹事会および幹事会講演 6回開催予定

## 粒子・流体プロセス部会

1. 国際関連事業
  - ・ International Workshop on Process Intensification 2018 (11月7-8日、台湾)
2. シンポジウム・講演会などの行事
  - ・ 部会セミナー
  - ・ 熱物質流体工学セミナー2018
  - ・ 平成30年度ミキシング技術分科会夏期セミナー
  - ・ 第27回東日本地区ミキシング技術サロン
  - ・ 第28回関西東海地区ミキシング技術サロン
  - ・ 第23回九州地区ミキシング技術サロン
  - ・ 気液固分散工学サロン(第18回)
  - ・ 気液固分散工学サロン(第19回)
  - ・ 第24回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム
  - ・ 粒子流体プロセス技術コース2018
  - ・ 機能性粉体プロセス研究会
3. 本部大会・支部行事関連行事
  - ・ 第50回秋季大会シンポジウム、部会セッション (9月、鹿児島大学)
4. 講習会などの啓発活動
  - ・ 若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
  - ・ JCEJ、Special Issue on Third International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE2017)
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
  - ・ 部会ニュースレター(19号、20号)
  - ・ ミキシング技術分科会誌 Mixing Technology Now No.23 の発行
  - ・ 気液固分散工学ニュースレター(19、20号)
8. その他
  - ・ 部会賞の公募、審査・授与および記念講演会の開催

## システム・情報・シミュレーション部会

1. 国際関連事業
  - ・ 第83年会 国際シンポジウム (3月、関西大学)  
K-2 Biotechnology and Systems Technology for the Future Sustainable Society
2. シンポジウム・講演会などの行事
  - ・ プラントオペレーション分科会 第145回研究会 (4月)
  - ・ プラントオペレーション分科会 第146回研究会 (7月)
  - ・ プラントオペレーション分科会 第147回研究会 (10月)
  - ・ プラントオペレーション分科会 第148回研究会 (1月)
  - ・ 統合化学分科会 2018年度第1回研究会 (4月)
  - ・ 統合化学分科会 2018年度第2回研究会 (10月)

- ・ダイナミックプロセス応用分科会 平成 30 年度 第 1 回研究討論会 (3 月)
  - ・ダイナミックプロセス応用分科会 平成 30 年度 第 2 回研究討論会 (11 月)
  - ・情報技術教育分科会研究会 (4 月)
  - ・情報技術教育分科会研究会 (9 月)
  - ・情報技術教育分科会研究会 (9 月:秋季大会)
  - ・情報技術教育分科会研究会 (12 月)
3. 本部大会・支部行事関連行事
- ・第 50 回秋季大会シンポジウム (9 月、鹿児島大学)
    - ・部会企画シンポジウム:タイトル未定
    - ・総合化学工学分科会企画シンポジウム:タイトル未定
    - ・ダイナミックプロセス応用分科会企画シンポジウム:タイトル未定
    - ・情報技術教育分科会企画シンポジウム:第 17 回プロセスデザイン学生コンテスト
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
- ・第 36 回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー (開催時期未定)
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
- ・部会員(約 300 名)宛のメールマガジンを不定期に発行予定(年間 10-15 通程度)
  - ・部会ホームページの更新および拡充
8. 特記事項
- ・SIS 部会幹事会 (3 月、関西大学)
  - ・SIS 部会幹事会 (9 月、鹿児島大学)
  - ・SIS 部会 研究奨励賞 審査および授与 (3 月、9 月)
  - ・SIS 部会 技術賞 審査および授与 (3 月、9 月)

## 反応工学部会

1. 国際関連事業
- ・IWPI2018(International Workshop of Process Intensification) (11 月 7-8 日、台湾)  
開催への協力と IWPI2018 内の Young Researchers Session の運営
2. シンポジウム・講演会などの行事
- ・2017 年度マイクロ化学プロセス分科会主催講演会(株式会社神戸製鋼所 神戸研究所) (3 月 16 日、神戸)
  - ・第 16 回化学工学会反応工学部会若手会(反好会)講演会 (3 月)
  - ・第 6 回講演会(CVD 反応分科会) (5 月)
  - ・第 28 回シンポジウム(CVD 反応分科会) (6 月)
  - ・第 17 回化学工学会反応工学部会若手会(反好会)講演会 (9 月)
  - ・第 12 回触媒劣化セミナー(触媒反応工学分科会主催) (10 月頃)
  - ・ソノプロセス分科会講演見学会(主催) (10 月、東京)
  - ・第 27 回ソノケミストリー討論会(共催) 東京電機大学 (10 月、東京)
  - ・第 29 回シンポジウム(CVD 反応分科会) (11 月)
  - ・IWPI2018(International Workshop of Process Intensification)における Young Researchers Session の運営 (11 月 7-8 日)
  - ・第 24 回流動化・粒子プロセスシンポジウム(FB24)/第 13 回反応装置・プロセスシンポジウム(粒子流体プロセス部会流動層分科会主催、触媒反応工学分科会共催) (12 月頃)
  - ・賛助会員のつどい(平成 30 年度)(工場見学および講演会、触媒反応工学分科会主催) (12 月頃)
  - ・第 30 回シンポジウム(CVD 反応分科会) (2 月)
  - ・反応分離シンポジウム (時期未定)
3. 本部大会・支部行事関連行事
- ・第 83 年会オーガナイズドセッション(CVD 反応分科会オーガナイズ) (3 月 15 日、関西大学)
  - ・第 50 回秋季大会マイクロ化学プロセス分科会主催シンポジウム (9 月 19-20 日予定、鹿児島大学)
  - ・第 50 回秋季大会部会横断シンポジウム「CVD・ドライプロセス」(CVD 反応分科会他主催) (9 月、鹿児島大学)
  - ・第 50 回秋季大会部会シンポジウム(反応工学部会主催) (9 月、鹿児島大学)
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
- ・第 58 回オーロラセミナー(共催、触媒学会北海道地区主催) (7 月頃)
  - ・2018 年度マイクロ化学プロセス分科会主催討論交流会 (6 月下旬-7 月中旬予定)
  - ・第 3 回講習会「CVD と ALD の基礎」 (10 月)
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
- ・「化学工学」年鑑(2018)の執筆
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
- ・反応工学部会触媒反応工学分科会、2018 年度報告書—活性劣化に関する報告書(XXVIII)—発行 (2 月頃)
  - ・マイクロ化学プロセス分科会、ニューズレターの送付 (年 5 回を予定)
  - ・マイクロ化学プロセス分科会、Facebook 上での準公式 HP による各種啓発活動
8. 特記事項
- ・分科会幹事会(触媒反応工学分科会) (3 月、9 月)

- ・ 反好会幹事会(反応工学部会若手会) (3月、9月)
- ・ 反応分離企画委員会 (年2回/開催時期未定)
- ・ 「実用真空技術総覧」執筆 (9月)
- ・ 分科会幹事会(CVD 反応分科会) (3月、5月、9月、11月、2月)
- ・ 公募制による分科会活動支援

## 環境部会

### 2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 第31回環境工学連合講演会『レギュラトリーサイエンスと環境工学』共催 (5月22日、日本学術会議講堂)  
招待講演: 細見正明(東京農工大)、演題「排水および土壌の規制制度からみたレギュラトリーサイエンス」
- ・ 各分科会において見学会等を実施予定

### 3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・ 第50回秋季大会において「環境部会シンポジウム」を主催 (9月、鹿児島大学)
- ・ 第50回秋季大会において新規材料を用いた環境技術に関する部会横断シンポジウムを共催(水環境分科会) (9月、鹿児島大学)
- ・ 第50回秋季大会において「都市鉱山リサイクル(仮称)」に関する部会横断シンポジウムを共催(リサイクル分科会) (9月、鹿児島大学)

### 4. 講習会などの啓発活動

- ・ 水環境関連のセミナーを実施予定

### 5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 「化学工学」化学工学年鑑2017(環境化学工学)
- ・ JCEJ 特集号

### 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 部会関連の情報を適宜、部会員全体のメーリングリストにて提供

### 8. その他

- ・ 環境部会平成29年度総会 (3月13日、関西大学千里山キャンパス)
- ・ 環境部会平成30年度幹事会 (9月18日、鹿児島大学部元キャンパス)

## 材料界面部会

### 1. 国際関連事業

- ・ 第13回日韓材料界面シンポジウム(秋頃、韓国) 主催

### 2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 材料化学システム工学討論会2018 (夏頃、東京)
- ・ 共通基盤技術シンポジウム2018
- ・ 第3回 ソフトマター工学分科会講演会 (7月頃予定)
- ・ 第13回晶析操作の基礎と実践協賛予定(晶析技術分科会)
- ・ 第9回 マイクロカプセル研究会講演会 (開催日時、場所は調整中)
- ・ 第14回 機能性微粒子分科会セミナー (開催日時、場所は調整中)
- ・ 塗布技術分科会 第61回定例会合 (関東)
- ・ 塗布技術分科会 第61回定例会合 (関西)
- ・ 塗布技術分科会 第62回定例会合 (関東)
- ・ 塗布技術分科会 第62回定例会合 (関西)
- ・ 塗布技術分科会 合宿討論会

### 3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・ 第50回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <材料・界面討論会 ～材料増製と界面制御の最先端～(仮)> (オーラル&ポスター) (9月、鹿児島大学)
- ・ 第50回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <晶析技術分科会シンポジウム>(予定) (9月、鹿児島大学)
- ・ 第50回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <機能性微粒子分科会シンポジウム>(予定) (9月、鹿児島大学)
- ・ 第50回秋季大会 材料・界面部会シンポジウム <ソフトマター工学分科会シンポジウム>(予定) (9月、鹿児島大学)

### 4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・ H30年度晶析分科会秋の晶析セミナー

### 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 【材料・界面部会ニュース】部会員に対して随時メール配信
- ・ 【晶析技術分科会ニュース】晶析技術分科会会員に対して配信

### 8. 特記事項

- ・ H30年 第1回 機能性微粒子分科会委員会 (3月13日を予定)
- ・ H30年 第2回 機能性微粒子分科会委員会 (9月18日を予定)

## 基礎物性部会

### 1. 国際関連事業

- ・2018年9月4日～7日に日本大学津田沼キャンパスにおいて開催される「第8回 分子熱力学および分子シミュレーション国際会議(8th International Symposium on Molecular Thermodynamics and Molecular Simulation, MTMS'18)」を主催し、関連研究者と部会員との国際交流を図る。(9月4-7日、日本大学)
- ・AIChE Annual Meeting に部会員を派遣し、情報交換と国際交流を図る。

### 2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・秋季大会において、基礎物性部会主催シンポジウムならびに、超臨界流体部会および他部会との共催シンポジウムを開催する。また、他部会ならびに他学会(例えば分離技術会)との交流を推進し、シンポジウム等を共催する。
- ・分離技術会との共催および協賛の講演会等を開催する。

### 4. 講習会・セミナーなどの啓発活動

- ・分離技術会等関連学会と協賛で、企業研究者を対象とした物性測定技術、推算法の最新技術およびその応用に関する講習会を共催する。

### 5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・化学工学誌に連載した「シミュレータでの物性推算」の記事を基に専門書を発行することを計画している。

### 6. 受託事業の推進

- ・文部科学省や経済産業省等の大型の研究費獲得に向け、部会員間・他部会員との連携を図る。

### 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・部会員に向けた部会ニュース・メールマガジンを配信、部会員間の情報交換と部会事業への積極的な参加を促す。

### 8. 特記事項

- ・他学会の開催に共催あるいは協賛として積極的に参加する。この際、化学工学以外の物性研究者を取り込むよう部会員の積極的参加・発表を促す。

## 分離プロセス部会

### 1. 国際関連事業

- ・化学工学会化学工学会第83年会 国際シンポジウム(分離プロセス部会:膜工学分科会担当予定)(3月、関西大学)  
K-3 先端バイオマテリアルとバイオ分子膜における新展開

### 2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・第15回 分離プロセス基礎講座(時期未定:膜分離分科会担当)  
分離プロセス部会では、この分野の第一線で活躍されている研究者・技術者を講師に招き、分離プロセスの基礎理論を平易に解説する「分離プロセス基礎講座」を年一回程度のペースで開催している。
- ・第15回分離プロセス講演及び見学会(抽出分科会担当予定)(8月)  
化学工学会分離プロセス部会では、年に一回のペースで、分離プロセスの実際の現場を見学し、講演を聴くことで、分離プロセスの理解を深める企画をしている。

### 3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・第50回秋季大会 シンポジウム(吸着・イオン交換分科会担当予定)(9月、鹿児島大学)
  - ・分離プロセス部会シンポジウム(口頭)
  - ・分離プロセス部会ポスターセッション&実用分離技術ポスターセッション(ポスター)他数件を予定

### 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・部会HPを随時更新し、部会会員への情報提供を強化する。
- ・ニュースレターを年に1回のペースで発行する。

## 熱工学会部会

### 2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・熱工学会部会セミナー(1回/年)  
熱工学に関連する重要かつ興味あるテーマを設定し、4名程度の講師に講演を依頼するとともに、参加者間でテーマに関する議論並びに情報交換を行う。
- ・(公)日本伝熱学会主催第55回日本伝熱シンポジウムにおけるオーガナイズドセッション「化学プロセスにおける熱工学」合同企画(5月29-31日、札幌コンベンションセンター)  
本部会とも関係の深い「化学プロセス」に関連した熱工学分野の研究発表を募集し、セッションを企画する。日本伝熱学会員とも交流を深め、学術・技術面での情報交換を行う。
- ・2018年度第1回熱工学会部会研究会(9月、鹿児島大学)  
部会の活動内容の現状あるいは将来に関する議論を部会員間で行う。
- ・2018年度第2回熱工学会部会研究会(熱工学会部会セミナーと同じ)  
部会の活動内容の現状あるいは将来に関する議論を部会員間で行う。
- ・2018年度総会(3月、芝浦工業大学)  
部会の行事・決算報告、次年度の行事予定・予算の審議等を行う。

3. 本部大会・支部行事関連行事
- ・ 第 50 回秋季大会における「熱工学部会セッション」 (9 月、鹿児島大学)  
熱を取り扱う技術や課題について、分野横断的に情報交換を行いながら、持続可能な社会の実現に向けて、熱工学が果たすべき役割について考える。熱と関わる基礎・応用研究にとどまらず、装置開発および改善に関する実例の報告、問題提起などを広く募集する。
  - ・ 第 50 回秋季大会における部会横断シンポジウム「プラズマプロセスの新展開」 (9 月、鹿児島大学)  
プラズマプロセスは新規材料合成や環境問題解決のための先端基盤技術として注目されており、プラズマによるナノ粒子合成、機能性薄膜の作製、表面処理に加え、有害物質処理などの幅広い分野に応用されている。本シンポジウムでは、プラズマプロセスの基礎と応用に関する討論をもとに、化学工学における新たな展開を探る。
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
- ・ 部会ホームページにおける情報発信を強化するために、ホームページの内容を充実させる。
8. 特記事項
- ・ 優秀発表賞  
化学工学会第 50 回秋季大会における「熱工学部会セッション」での発表者を対象とする。

## 化学装置材料部会

2. シンポジウム・講演会などの行事
- ・ 部会講演会(6 回/年) 分科会の会合時および総会時に開催。主に部会員を対象に公開。
  - ・ 工場見学会 (9 月)  
2018.9 の秋季大会と併設、京セラ川内工場、九電川内発電所を予定。
3. 本部大会・支部行事関連行事
- 【主催事業】
- ・ 第 50 回秋季大会 化学装置材料シンポジウム (9 月、鹿児島大学)
- 【協賛事業】
- ・ 化学工学会中国四国支部 中国地区化学工学懇話会
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
- ・ 各分科会での研究会活動 各分科会において、研究会や見学会等を開催する。
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
- ・ 「化学工学」誌  
化学工学年鑑執筆、トピックス執筆(有機材料分科会担当)
  - ・ 有機材料技術資料集
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
- ・ 部会メールマガジンを適宜発行
8. 特記事項
- ・ 化学装置材料部会 2018 年度総会 (2 回/年)
  - ・ 化学装置材料部会 2018 年度役員会 (2 回/年)

以上